

# わが

## 豊かな自然と伝統文化を生かし、 品格と風格のあるまちを目指して

鹿角市は、北東北のほぼ中央に位置し、北に紺碧こんぺきの十和田湖、南に雄大な八幡平を望む、山紫水明の里です。

江戸時代は南部藩に属し、岩手県の盛岡地方や青森県の八戸地方との交流が盛んで、盛岡県、九戸くのへ県、江刺県などの変遷を経て、明治4年に秋田県に落ち着きました。現在も旧南部藩のつながりがあり、北奥羽地域の発展に係る協議会など、県境を越えた相互交流、連携が継続されています。

古くから鉱山資源に恵まれ、1300年の歴史を誇る尾去沢おきりざわ鉱山をはじめとする大小の鉱山が地域経済を支えてきました。しかし、昭和40年代に相次いで閉山。花輪町、十和田町、尾去沢町、八幡平村の3町1村が合併して本市が誕生し、昨年には市制50周年を

迎えています。

### 豊かな食文化

地域は長らく鉱山に支えられてきましたが、閉山後は、稲作、果樹、野菜、家畜といった多種多様な資源を生かした、複合的農業の盛んな地域です。

本市の果樹栽培はリンゴを主体として明治19年頃から始まったと言われていますが、平成6年頃から運出し出荷による高単価が期待できる桃の栽培もはじまり、「か



かつの北限の桃



自然放牧で育てられる「かづの牛」

づの北限の桃」としてブランド化を進めています。

一般的に「北限」というと「作物栽培における北方の限界」を思い浮かべるかもしれませんが、「かづの北限の桃」は、桃栽培に取り組みされている農家が想いを込め、市場出荷する時期が全国で最も遅い産地という意味合いで名付けたブランド名です。

畜産では「かづの牛」の価値向上を目指しています。「かづの牛」は、国産和牛の一種で「日本短角種」という品種

です。尾去沢鉱山の鉱石を運搬する役畜として使用されたこと、史実に記されていますが、本格的に肉用牛として

て飼われたのは戦後で、かつては約3000頭が飼育されていました。その後は減少を続けており、全国的にも希少な品種として位置付けられています。

「かづの牛」は、5月上旬～10月下旬まで牧野でのんびり過ごします。霜降り重視のわが国では長らく黒毛和牛の人氣に押され気味でしたが、近年はヘルシーでうまみのあるおいしい牛肉として再評価が進んでいます。

### 世界遺産のまち

昨年11月「毛馬けまな内の盆踊」がユネスコ無形文化遺産として登録されました。平成21年には「大日堂舞楽」が、平成28年には「花輪祭の屋台行事(花輪ばやし)」が同じく登録されており、三つのユネスコ無形文化遺産を有する稀有なまちです。

また、本市には縄文遺跡の大湯環状列石があります。北海道、秋田、岩手、青森の4道県14市町、17の遺跡で構成する「北海道・北



世界文化遺産 夕焼けの「大湯環状列石」



ユネスコ無形文化遺産 花輪祭の屋台行事「花輪ばやし」

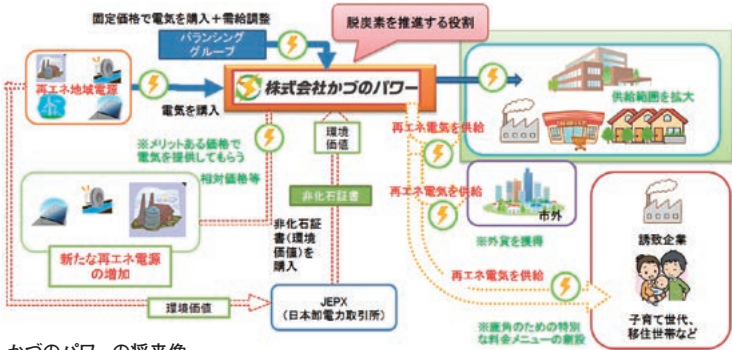
東北を中心とした縄文遺跡群」として、令和3年7月に世界遺産登録されており、「世界遺産のまち」として発展すべく、魅力の発信や新たな文化の創造に取り組んでいます。

なお、「和食」もユネスコ無形文化遺産に登録されていることから、本市が発祥の地である「きりたんぼ」をはじめ、「けいらん」「鹿角ホルモン」などの郷土食を通

じ、本市の豊かな食文化の魅力を発信してまいります。

## 2030ゼロカーボンシティの実現

わが国の民間の水力発電所として最初に稼働開始した銚子発電所（日立製作所の創始者の小平浪平氏が建設）、豊富な地熱資源と鉱山のボーリング技術を生かして昭和48年に稼働開始した大沼地熱発電所など、本市は再生可能エネルギーの活用が古くから進んでおり、エネルギー自給率は300%を超えています。



かづのパワーの将来像

「かづのパワー」は、本市の再生可能エネルギーでつくられた電気を市内に供給し、電力資金の域内循環を進めるとともに、市外への供給による外貨獲得、地域のブランド力

を立しました。また、豊富な再生可能エネルギーを地域の活性化に結び付けるため、令和元年に、市地元金融機関・市内事業者の共同出資により、地域電力小売会社「かづのパワー」を設立しました。

## プロフィール

向上による観光誘客や企業誘致、子育て世帯や移住者向けの割引メニューの提供など、人口増加にも寄与することを目指しています。加えて、市の面積の8割を占める豊かな山林による二酸化炭素吸収量を勘案し、令和4年3月、全国に先駆けて2030年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする、「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを宣言しました。

## 「品格と風格のあるまち」へ

まちづくりの基本姿勢として、市民との対話と国・県・他市町村との連携を強化するとともに、多くの先人たちによってつくり上げられてきた「ふるさと鹿角」の価値を、これからも市民一人一人の手によって形づくりながら、「品格と風格のあるまち」を目指し、取り組みを進めてまいります。



鹿角市長 関 厚

◆ 面積 707.52km<sup>2</sup>  
 ◆ 人口 2万8016人  
 ◆ 世帯数 1万2581世帯

〔将来都市像〕ふるさとを誇り 未来を拓くまち 鹿角

〔まちの特徴〕豊かな伝統と美しい自然に恵まれ緑と水の映えるまち、エネルギー自立都市、スキーと駅伝のまち

〔特産品〕米（淡雪（まち）、鹿角りんご）、かづの北限の桃、きりたんぼ（発祥の地）、かづの牛、八幡平ポーク、松館しぼり大根、鹿角ホルモン



〔イベント〕大日堂舞楽、尾去沢神社祭典、毛馬内月山神社祭典、大湯大太鼓、花輪ねぶた、花輪ばやし、毛馬内盆踊り、縄文鹿魂祭、きりたんぼ発祥まつり

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

# わが

# 「誇りと愛着を持てるまちふつつ」 の実現に向けて

## 都会のオアシス ちよūdい田舎

富津市は、房総半島の中西部東  
京湾側に位置し、南北40kmにおよ  
ぶ海岸線、緑豊かな鹿野山、切り  
立った崖の鋸山のこぎりやま、晩秋の溪谷を鮮  
やかに彩るもみじロードなど、海

と山に囲まれ、千葉  
県内でも有数の自然  
環境を有しています。

本市から首都圏へ  
の交通アクセスは、  
東京湾アクアライン  
や館山自動車道、高  
速バスの運行などに  
より向上しており、  
通勤通学も可能と  
なっています。今後、  
本市の魅力を引き伝  
えることで、富津市



日本遺産認定を目指す鋸山

## 豊かな観光資源

から通いたい、富津市に戻りた  
い、富津市で生活したいという移  
住者の増、そして定住人口の増に  
つなげてまいりたいと思います。

本市北部の東京湾に突き出した  
富津岬は南房総国定公園に指定さ

れ、千葉県立富津公園、  
富津海岸潮干狩り場、  
富津海水浴場など、多  
くの観光客の皆さまを  
お迎えしています。ま  
た、富津岬先端の明治  
百年記念展望塔に登れ  
ば、歴史ある海堡かいほうや船  
舶の行き交う東京湾、  
その先には雄大な富士  
山も望めます。

富津岬先端沖の第一  
海堡、第二海堡は、首



観光スポットが多様な富津岬



「マラソンの聖地」として親しまれる富津公園

都防衛のために明治から大正にか  
けて海上要塞ようざいとして建造された人  
工島で、長年立ち入りが禁止され  
ていましたが、歴史的背景などを  
知ってもらうことを目的に、第二  
海堡には平成31年から観光ツアー  
での上陸が可能となり、人気が高  
まっています。

また、富津公園は平たんて保安  
林に囲まれた環境がトレッキング  
に適しているといわれており、近  
年多くの全日本実業団駅伝や箱根  
駅伝などで活躍するトップラン  
ナーが訪れ練習の場としているこ  
とから「マラソンの聖地」と呼ば  
れ、市民ランナーからも親しまれ  
るエリアとなっています。

多くの観光客をお迎えするマ  
ザー牧場は、鹿野山の広大な敷地  
に四季折々に彩とりどりの花が咲  
き、こぶたのレースやひつじの大  
行進など楽しさ  
いっぱいエン  
ターテイメント  
ファームで、近年  
グランピング施  
設もオープンし  
ました。

牧場の豊かな  
自然の中で迎え  
る夜明けや夕暮  
れ、澄み切った夜  
空に広がる満天  
の星空など、新た



楽しさいっぱいのマザー牧場



待望の開館を迎えた富津市立図書館

間に合わせて夜8時までとし、休館日も原則、月に1日と少なくすることで、放課後の自習や仕事帰りの利用も可能となっております。また、この図書館を基幹館と位置付け、これまでの公民館図

な魅力を感じていただけます。また、本市金谷地区と鋸南町にまたがり、古くは「上総の国」と「安房の国」との国境であった標高329mの鋸山は、令和3年に文化庁から日本遺産「候補地域」に認定され、現在、日本遺産認定を目指し、鋸南町と共同で各種の地域活性化事業を実施しています。鋸南町側の日本寺を中心に展開する仏教関連遺跡群と、富津市側に残る石切場跡としての産業遺産が融合した、独自の景観、そして歴史が大きな魅力となり、国内外から多くの観光客に訪れていただいています。これら観光地の他にも、本市に

は、東京湾観音、海水浴場、キャンプ場、イチゴやブルーベリーなどの味覚狩りや恵まれた海の幸を生かしたグルメなど、多くの魅力があふれています。

### 待望の市立図書館が開館

本年4月、市民の皆さんが待ち望んでいた図書館施設をイオンモール富津内に開館しました。

商業施設の中の図書館ということで、市民の皆さんの日常生活圏に溶け込むスタイルの図書館で、本の好きな方はもとより、普段あまり本に親しみのない方にも本と接する機会を提供できることや、開館時間をイオンモールの営業時間に合わせて夜8時までとし、休館日も原則、月に1日と少なくすることで、放課後の自習や仕事帰りの利用も可能となっております。また、この図書館を基幹館と位置付け、これまでの公民館図

書室、市民会館図書室、移動図書館に加え、図書館と主要施設を結ぶ図書の配送や小中学校、福祉施設などへの団体貸し出しなどを行う軽自動車型の図書館車など、全ての図書施設の連携により市内全域の図書サービスのネットワーク化を図ることで、より市民の皆さんが利用しやすい図書環境の構築を進めています。

### 富津市みらい構想

令和4年6月に、今後の市の総

### プロフィール

- ◆ 面積 205・40km<sup>2</sup>
- ◆ 人口 4万1454人
- ◆ 世帯数 2万32世帯

〔将来都市像〕誇りと愛着を持てるまち ぶつつ

〔まちの特徴〕長い海岸線、緑豊かな鹿野山や、切り立った崖の鋸山など、海や山に囲まれた自然豊かなまち



富津市長 高橋恭市



〔特産品〕のり、米、メロン、トマト、しょうゆ、地酒、はかりめ(アナゴ)、黄金アジ、江戸前オイスター(牡蠣)  
〔観光〕マザー牧場、鋸山、明治百年記念展望塔、富津海岸潮干狩り場、東京湾観音、もみじロード  
〔イベント〕富津市民花火大会、日本三大くも合戦、湊川灯籠流し、富津ふるさとまつり

合的かつ計画的なまちづくりの指針となる「富津市みらい構想」を策定しました。本構想では、目指す10年後の将来像を「誇りと愛着を持てるまち ぶつつ」とし、市民の皆さんとの連携・協働の下、その実現に向け取り組んでいます。これからも市民の皆さんと行政が共に手を携え、ふるさと富津市の未来を築き、富津市に住んで良かった、住み続けたいと感じていただける魅力的なまちづくりを推進してまいります。

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

# わが

## SDGs（持続可能な開発目標）に 呼応した持続可能なまちに

福知山市の歴史は、戦国武将・明智光秀が築城したといわれる福

知山城を中心に城下町として栄え、明治以降は、北近畿の商業の中心として発展してきました。

昭和12年4月に京都府で2番目の市として誕生し、平成18年には、福知山市・三和町・夜久野町・大江町が合併し、新しい福知山市としてスタートしました。

### 未来へと続くまちづくりを

今後、全国的な人口減少・人口構造の変化や情報通信技術の進展、気候変動による災害リスクの高まりなど、自治体を取り巻く環境が大きく変化することが予測されています。

そのような中、本市では、将来にわたって持続可能で発展性のあるまちづくりの推進に取り組んでいます。

### 「人と環境に優しい」 給食食器の導入

現在、本市23小中学校では、石油由来のPEN（ポリエチレンナフタレート）を主成分とした、合成樹脂製の給食食器を使用しています。

その更新時期を迎える中で、本



福知山城

京都府の北西部に位置し、市の中心部には、都市機能が整備されている一方、郊外には自然豊かな農山村の風景が広がっています。また、多くの国道や鉄道が通る北近畿の交通の要衝でもあります。



植物繊維素材の給食食器  
（完成イメージ）



福知山市産間伐材

新たに導入する食器は、SDGs時代に即した素材を活用した「人と環境に優しい」給食食器で、本年の2学期（9月）から全学校で使用の予定です。

### 地元産の間伐材の使用と 環境教育

食器の原材料には、本市内の森林の間伐材を使用しています。毎日の給食の時間に児童生徒が手に取る食器に地元産の間伐材が使用されていることは、小中学生にとって、適切に管理された森林がCO<sub>2</sub>を吸収・固定化することにより地

## 福知山市の現状

廃校の現状

児童数の減少に伴う学校再編により、27校あった小学校が14校となり、16の廃校が発生

No.	学校名	活用事業	No.	学校名	活用事業
1	旧明正小学校		9	旧細見小学校	
2	旧青英小学校	文化財収蔵庫	10	旧佐賀小学校	店舗兼工場
3	旧精華小学校	グループホーム	11	旧天津小学校	スポーツ施設
4	旧三岳小学校	集会所等の複合化施設	12	旧金谷小学校	
5	旧川合小学校	サブリース事業	13	旧公誠小学校	キャンプ場、スケボーパーク
6	旧上六人部小学校		14	旧美河小学校	
7	旧中六人部小学校	イチゴ農園等	15	旧美鈴小学校	
8	旧菟原小学校	レンタル着物配送センター	16	旧有仁小学校	



S-LAB (旧天津小学校)

### 地域のシンボルに再び明かりを灯す

令和6年度以降も学校給食以外の分野でも共同で取り組みを行っていく予定です。

令和6年度以降も学校給食以外の分野でも共同で取り組みを行っていく予定です。

令和6年度以降も学校給食以外の分野でも共同で取り組みを行っていく予定です。

球温暖化を防止したり、水源をかん養するなど多面的機能を持つことを理解する教育的意義、郷土愛・シビックプライド醸成の観点から重要であると考えています。

#### 福知山市の廃校一覧表

本市では、学校が地域に支えられてきた歴史的な経過と文化的・精神的な側面の役割について尊重しながらも、本市を担う明日の子どもたちの教

育環境を改善することを最重要課題として、学校の再編を進めてきました。その結果、平成24年度に27校あった小学校が令和2年度には14校となり、小学校跡地(廃校)が16校にのぼることから、用途廃止した施設の活用が大きな課題となりました。

そのような中、これまで地域のシンボルとしての役割を果たしてきた廃校の活用にあたって、行政主導で活用を進めるのではなく、地域の大切な財産として、地域住民の思いを十分お聞きした上で活用手法を検討しています。

廃校は大規模な施設のため、地域や行政だけで施設全体を有効活用することは困難です。そこで、地域に再びにぎわいを取り戻すべく、民間アイデアやノウハウを生かし、さまざまな民間事業者による施設活用を図っています。

### 地域住民も含めた新たな交流の場

廃校一覧表の2番の旧育英小学校、4番の旧三岳小学校は、それぞれ文化財収蔵庫、地域の集会施設や消防団詰め所などを複合化し

た施設として市が利用しており、それ以外の活用事業が記載されている7校は、民間事業者による活用が行われています。

民間活用の事例としては、グループホーム、イチゴ農園、和洋菓子の店舗兼工場、人工芝のサッカーグラウンドを中心とするスポーツ施設やキャンプ場など、多種多様な事業が展開されています。

民間活用が開始された後も、体

た施設として市が利用しており、それ以外の活用事業が記載されている7校は、民間事業者による活用が行われています。

た施設として市が利用しており、それ以外の活用事業が記載されている7校は、民間事業者による活用が行われています。

た施設として市が利用しており、それ以外の活用事業が記載されている7校は、民間事業者による活用が行われています。

### プロフィール



福知山市長 大橋一夫

〔市町村合併〕平成18年1月1日、福知山市、三和町、夜久野町、大江町の

田舎なまち

〔将来都市像〕安心して暮らせる、しなやかで強靱な都市であり、市民が「幸せを生きる」まち

〔まちの特徴〕由良川流域の福知山盆地に開ける、ほどよく街で、ほどよく

- ◆ 面積 552.54 km<sup>2</sup>
- ◆ 人口 7万5558人
- ◆ 世帯数 3万6781世帯



- 1市3町が合併
- 〔特産品〕丹波漆、手すき丹後和紙、丹波くり、丹波大納言小豆
- 〔観光〕福知山城、福知山市動物園、三段池公園、大原神社、やくの玄武岩公園、日本の鬼の交流博物館
- 〔イベント〕福知山お城まつり、福知山マラソン、うぶやの里フェスタ in みわ、やくの高原まつり、大江山酒呑童子祭り

育館の無料開放や避難所機能の確保、憩いのスペースの設置など、民間事業者による地域貢献のためのさまざまな工夫がなされ、学校として使われなくなった施設が地域住民の皆さまをはじめとした「新たな交流の場」となっています。

今後も、廃校活用に当たっては、地域のご理解・ご協力を得て、その意見を十分反映した上で活用事業の実現を図ります。

育館の無料開放や避難所機能の確保、憩いのスペースの設置など、民間事業者による地域貢献のためのさまざまな工夫がなされ、学校として使われなくなった施設が地域住民の皆さまをはじめとした「新たな交流の場」となっています。

今後も、廃校活用に当たっては、地域のご理解・ご協力を得て、その意見を十分反映した上で活用事業の実現を図ります。

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

# わが

いきたい 住みたい つながりたい 遠賀川源流のまち 嘉麻  
 みんなで創る 誇れるふるさと 未来のふるさと

嘉麻市は、福岡県のほぼ中央に位置し、平成28年度に日本山岳遺産に認定された「嘉穂アルプス」（馬見山・屏山・古処山・江川岳）や、福岡県北部の響灘まで流れる一級河川「遠賀川」の源流点があるなど、とても豊富な自然環境に恵まれ、また歴史も古く、豊臣秀吉が九州征伐の際に協力した土地の人々に授けられた秀吉愛用の陣羽織や、黒田節で日本一の槍を呑み取った母里太兵衛の墓、山上憶良の万葉歌碑など数多くの歴史文化遺産を有しています。



嘉穂アルプスと田園風景

このような自然

や歴史を生かし、また新しいことにも挑戦しながら、嘉麻市に住みたい、住み続けたいと思える、持続可能な魅力あるまちづくりに取り組んでいます。

### アウトドアを基幹とする 観光まちづくり

観光によるまちづくりの取り組みとして、本市が持つ豊富な自然を生かし、アウトドア活動を足掛かりとする、アウトドアの聖地を目指した取り組みを少しずつ進めてきました。

近年では、トレッキングブーム・キャンプブームに後押しされ、多くの観光客が登山やキャンプに訪れるようになり、その他にも溪流伝いに沢登りを楽しむ「シャワークライミング」など、本市の自然環境を活用した体験観光が人

気となっています。

また、本市は縁あって、ヨーロッパでアウトドアの首都を標榜する、デンマーク王国のシルケボー市と連携協力関係を築くことができました。

令和3年11月には、これまでの取り組みや関係性を生かし、Jugend（ヒュッケ）というデンマーク固有



ヒュッケ体験

の概念を参考に、心地よい体験と時間の提供を可能にする「アウトドアシティ」を目指すという「嘉麻市アウトドアシティ宣言」を行い、現在、アウトドアシティ嘉麻の実現に向け、「アウトドアを基幹とする観光まちづくり」に取り組んでいます。

### 交通空白地の解消に向けて

令和2年4月にコミュニティバス事業の大変革を実施しました。市民の意識調査において、市内の移動手段の改善を期待する意見が上位に位置し、公共交通カバー率74%の改善および利便性の向上を重要課題として取り組んでまいりました。

この大変革は、コミュニティバスが担う役割を明確にし、民間公共交通事業者を含め広域的な移動を確保する幹線路線と、地域内での小回りの利く枝線路線に区分し、利用者像をイメージしながら運行の在り方を計画していきました。



デマンド運行型バス

本市のコミュニティバスの利用者は、令和2年度運行開始時の9万1000人から令和4年度には12万5000人と着実に増加し、利用者の6割以上が便利と認識いただき公共交通体系へと改善しました。今後自動運転やMaasなどの先進技術の活用も検討し、効率化を図りながら、持続可能な公共交通の整備を続けていきます。

特に、地域内を運行する枝線路線は、ニーズはあるものの利用者数は高齢者中心であり、多くは望めない状況であると認識していたため、当時の利用者状況を分析し、同一車両を用いて利用の多い時間帯は定時定路線型で運行し、利用が低迷する時間帯にはAIを活用したドアtoドア型のデマンド運行に切り替え、効率化と利便性を兼ね備えたハイブリッド型の運行を導入し、交通空白地の解消を図りました。

## 九州大学と連携した昆虫による新たな産業創出

令和4年8月に九州大学大学院農学研究院附属昆虫科学・新産業創生研究センターと連携協力に関する協定を締結し、昆虫というリソースを活用した地域課題の解決、人材育成、異分野研究の推進など、産学官連携による新たな社会・経済システムの構築を目指し、新たな産業創出に挑戦しています。



九州大学との連携協力に関する協定締結式

このアイデアは、令和4年2月に開催された「九州大学産学官民連携セミナー」地域政策デザインスクールの政策発表会で、人口減少が深刻な課題である本市の若者雇用創出施策に対して、次世代産

業として予測される「昆虫ビジネスの成長性」を基盤に、バイオ・メイカリング、フード、コミュニティの三つのプロジェクトを柱とした活性化策「昆虫産業都市構想 Kamacity64」として提案されたものです。

このプロジェクトでは、廃校となった小学校の一部を活用し、昆虫標本棚の保管・管理、サシバエ

防除の実証実験および放置竹林対策を兼ねたカブトムシ飼育の実証実験の準備を進めております。

昆虫産業において、必要な人材は多方面にわたり、短時間で簡単に行える作業もあれば、昆虫スペシャリストの育成も想定されるなど、地元での職業選択肢の増大や雇用創出にも、年齢を問わず効果が期待される所です。

## プロフィール

- ◆ 面積 135・11km<sup>2</sup>
- ◆ 人口 3万5230人
- ◆ 世帯数 1万8117世帯

〔将来都市像〕 いきたい 住みたい つながりたい 遠賀川源流のまち 嘉麻くみんなどで創る。誇れるふるさと、未来のふるさと。

〔まちの特徴〕 古い歴史を持つ史跡や伝統など多くの歴史文化遺産を有し、連なる山々や田園風景など緑に包まれた自然豊かなまち

〔市町村合併〕 平成18年3月27日、山



嘉麻市長 赤間幸弘



田市、稲築町、碓井町、嘉穂町の1市3町が合併

〔特産品〕 日本酒、牛肉、リンゴ、梨、ジャージー牛特別牛乳、蜂蜜

〔観光〕 体験型観光（トレッキング、シャワークライミング）、リング・梨狩り、梅林公園、織田廣喜美術館

〔イベント〕 一夜城まつり、観梅会、献鮭祭、ナイトウォーキング、シティマラソン

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。